

# 宮城会場

日程：2018年10月13日（土）・14日（日）

会場：東北福祉大学 仙台東口キャンパス

# 広島会場

日程：2018年11月10日（土）・11日（日）

会場：広島国際大学 広島キャンパス

# 熊本会場

日程：2018年9月16日（日）・17日（月・祝）

会場：熊本学園大学

「コミュニティ・地域」・「ソーシャルワーク」って、  
わかっていないようで、わかってないかも。あなたはどつですか？

What is Community based Social Work?

# コ

ミュニティに強い

# ソ

シャルワーカーを養成する

# 研

修

# 2018

## 人のつながりをつくるために Team★コン研

- 原田 正樹（日本福祉大学教授）
- 中島 修（文京学院大学准教授）
- 空閑 浩人（同志社大学教授）
- 平井 庸元（全国社会福祉協議会地域福祉部副部長）
- 勝部 麗子（豊中市社会福祉協議会地域福祉推進室長）
- 谷口 郁美（滋賀県社会福祉協議会事務局次長）
- 加山 弾（東洋大学教授）
- 藤井 博志（関西学院大学教授）
- 野村 裕美（同志社大学准教授）
- 所 めぐみ（関西大学教授）
- 川井 太加子（桃山学院大学教授）
- 竹田 匡（日本社会福祉士会理事）
- 松本 すみ子（日本精神保健福祉士協会理事）
- 坂本 智代枝（大正大学教授）
- 渡辺 裕一（武蔵野大学教授）
- 川井 誉久（東京都社会福祉協議会地域福祉部長）
- 荻田 藍子（兵庫県社会福祉協議会社会福祉研修所副部長）
- 上野谷 加代子（本連盟副会長・同志社大学教授）
- 中谷 陽明（本連盟相談役・松山大学教授）

平成30年度赤い羽根福祉基金助成事業「地域共生社会の創造に向けたコミュニティソーシャルワーカー養成研修の基盤構築事業」

主催：一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟

共催：熊本学園大学 / 東北福祉大学 / 広島国際大学

後援：社会福祉法人全国社会福祉協議会 / 公益社団法人日本社会福祉士会  
公益社団法人日本精神保健福祉士協会 / 公益社団法人日本医療社会福祉協会

お問い合わせ：一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 事務局

〒108-0075 東京都港区港南4-7-8 都漁連水産会館5階

TEL：03-5495-7242 / FAX：03-5495-7219 / E-mail：kenshu@jaswe.jp



赤い羽根  
福祉基金

## What is コソ研 ??

子どもから高齢者まであらゆる世代において、生活のしづらさを抱えながら暮らしている人たちがいます。

人々が直面している地域生活課題を解決するために私たちソーシャルワーカーは、制度の枠組みを超えて、個人だけでなく世帯や家族全体を捉え、多職種と連携・協働しながら「丸ごと」支援する体制をつくる必要があります。2016年の社会福祉法の改正により、社会福祉法人に対して地域における公益的な活動が責務として規定され、今や、どの施設・機関においても「地域」を基盤としたソーシャルワークが求められています。

この研修は、地域の様々な施設・機関に所属しているソーシャルワーカーを受講対象としており、2日間をとおして、複合的な課題や社会的孤立といった地域生活課題をチームで解決することができ、地域共生社会の実現に向けたソーシャルワークが展開できるソーシャルワーカーを育成することを目的として実施します。

## この研修の 目標とねらい

- ソーシャルワークにおけるミクロ・メゾ・マクロの視点を身につけ、自らの日頃の実践の中からそれらの視点を見いだす
- 地域住民を主体とした地域づくりへのアプローチに向けた地域生活課題の把握などの基本的な知識・視点を習得する

## 受講対象者

- 本研修は、社会福祉士・精神保健福祉士として、基礎的なソーシャルワークの知識や技術を習得している方を受講対象としているため、実務経験5年前後の方を想定しています。
- 本研修の目的とねらいをご理解いただける場合は、実務経験5年に満たない方、もしくは5年以上の方でも受講は可能です。

## 事前・事後課題

本研修は参加者間の交流を通じて学びを深めることも目的としていることから、研修前に事前課題、研修後に事後課題を設定します。提出された課題は、研修資料として参加者や講師と共有し、研修中だけでなく、研修後のネットワークづくりにも活用していただきたいと考えています。申込完了後、事務局より e-mail にて課題や様式について連絡しますので、期日までに必ずご提出ください。

※事前課題は、ホームページ及び申込後に電子メール等でご案内いたします。

## 申込方法

コソ研特設サイト (<http://jaswe.jp/kosoken>) に掲載している申込フォームから申し込みを行ってください。

- ① 会場ごとに申込フォームを設置しています。希望する会場の申込フォームにアクセスして、必要事項を入力してください。

- ② 申込後に届く自動返信メールに記載している振込先に受講料（10,000円：税・資料代）を振り込むことで申込完了となります。

- \* 本研修に関する最新の情報（プログラムや担当講師等）は、随時本連盟ホームページ及び特設サイトに掲載します。
- \* 本研修受講料振込後のキャンセルは、原則として受け付けません。やむをえない理由でキャンセルする場合は、振込手数料を差し引いた金額を返金します。
- \* 本研修の受講にあたり、配慮を希望する方は、申込時に内容を記入してください。追って事務局よりご連絡します。



## プログラム

< 1日目 > 10:30～18:00を予定

### ソーシャルワークとは

Key Words	内容
1 ・What is Social Work? ・ソーシャルワーカーとは何か? ・自身の立ち位置の理解	・あらためて…ソーシャルワークとは? ・ソーシャルワーカーとしてのキホン ・「コミュニティに強いソーシャルワーカー」とはどういうこと? ・分野や所属が違っていてもソーシャルワーカーとしての共通基盤は何? ・私はソーシャルワーカー? ・私の仕事をもっと「ソーシャルワーク」にするには? ・私の仕事の中で「コミュニティに強くなる」とはどういうこと?

### コミュニティ（地域）とは何か、そこで暮らすとはどういうことか

Key Words	内容
2 ・地域への認識の振り返り ・地域、暮らしの場の理解	・コミュニティ（地域）について具体的、実践的に考えてみる ・コミュニティ（地域）との関係を振り返ってみる ・「地域」にいるけれども「地域」で暮らせていない人がいる?! ・なにがそうさせているのか…ソーシャルワークの視点から考えてみる

### コミュニティに対するソーシャルワークのアセスメントとは

Key Words	内容
3 ・アセスメントの視点と方法の理解	・あらためて…ソーシャルワークのアセスメントとは? ・コミュニティ（地域）の何をアセスメントするの? ・コミュニティ（地域）のアセスメントはこれを活用しよう! ・コミュニティ（地域）に関わるのは難しい?! 対応策とは?

夜 交流会（予定） \*詳細が決まり次第、研修申込者に連絡をします

< 2日目 > 10:00～18:00を予定

### 地域を基盤としたソーシャルワークの全体像

Key Words	内容
4 ・当事者、住民のエンパワメント支援 ・地域生活支援、暮らしの場での支援	・1日目の振り返ってみて ・あらためて…エンパワメントとは? ・コミュニティ（地域）を巻き込んだ支援とは?

### ソーシャルサポートネットワークと社会資源開発

Key Words	内容
5 ・個を支える地域づくり ・互酬性の役割 ・社会資源開発	・その人や家族の支援を通して地域づくりにつなげよう ・双方向のソーシャルサポートネットワークをつくる ・地域ケア会議から地域福祉計画まで

### 「コミュニティに強い」ソーシャルワークの政策動向

Key Words	内容
6 ・地域共生社会 ・生活困窮者自立支援 ・包括的支援体制	・地域共生社会の考え方と社会福祉法改正 ・包括的支援体制をどうつくるか ・地域福祉計画への参画

### 「コミュニティに強い」ソーシャルワーカーになるために必要な力

ねらい	内容
7 ・受容、共感…そして人に伝える力、発信する力 ・グループを組織し動かす力 ・組織や団体を経営、運営する力 ・財源を確保、活用する力 ・多機関、多職種と連携、協働、交渉する力 ・ソーシャルアクションをする力 ・2日間の研修の学びをふりかえる	・研修での学びを実践につなげよう! ・アクションプランを作成してみよう! ・コミュニティに強いソーシャルワーカーになろう!